

くらししたす家づくり
コンセプトブック
—暮らしから考える家づくり—



新しく建てる家での「〇〇したい」。

何がありますか？

- 友達を招いて、みんなで楽しくバーベキューをしたい
- 本に囲まれた部屋でリラックスして読書に没頭したい

今のお住まい、生活で「困っていること」は？

- 洗濯物を洗濯機から洗濯物干場に運ぶ距離が長い
- 窓に結露だらけで部屋がカビくさい

あなたの「好き」を教えてください。

- 好きな色は青
- 好きな家具のメーカーは〇〇

普段、「大事にしている時間」はどんな時間？

- 家族団らんの時間を大事にしたい
- 朝、起きたらストレッチをしながら自分と向かい合う時間を大事にしたい

あなたやご家族の「将来、こうなったらいいのになあ」をイメージすると、、、、

- 子供がこの家ですくすく育てて欲しい
- 子供が独立したり、結婚した後もたまに帰ってて欲しい。

普段の暮らしの中で「感じたいこと」は？

- 家族とのつながりを感じたい
- 自然とのつながりを感じたい

普段の暮らしの中にある「あなたらしさ、あなたスタイル」って何？

- 自分にとってのキーワードは「ナチュラル」。
- 自分らしさを象徴するものは「ひまわり」。

ここまでお聞きした事は普段、私達がお客様の要望を聞くときによくする質問です。私達が特に知りたいことです。これらの質問には、ある共通点があります。それは何でしょう？

ヒント。

「建物そのもの」の事では無いんです。

「どんな家に住みたいんですか？」では無いんです。

「どんな機能の家がいいんですか？」では無いんです。

正解は、

「新しい家での思い描いている『暮らし』」。

今の「暮らし」の中で大事にしている事。

これを聞くための質問です。

「暮らし」が明確な方にはそのイメージを教えてください。

「暮らし」をまだ思い描いてない方には、暮らしをイメージしてください。

私達は住宅建築会社ですからお客様にとって最高の家を建てたいと思っています。

最高の家を建てたいと思っているのですが、実はさらに大事にしている事があります。それは、あなたの思い描く「暮らし」です。家が完成した先にあるあなたの思い描く「暮らし」です。家を建てる「目的」とも言えます。

あなたの思い描く暮らしを実現するために建築のプロとしての技術が

あります。「物づくり」の技術です。その技術であなたにとって最高の住宅を建てたいのです。

それでは、「暮らし」から考えた家づくりとはどのようなものなのか？その一例として「佐藤家」をご紹介します。佐藤家の思い描く暮らしはどんな暮らしなのか？その暮らしを実現するためのどんな建物になったのか？を見てみましょう。

思い描いている
暮らし



自分だけの居心地のいい場所がある
でも、家族の気配も感じられる
そんな家がいい

佐藤家パパが

【暮らしの中で感じたいこと】

カタチにしたら
こうなりました

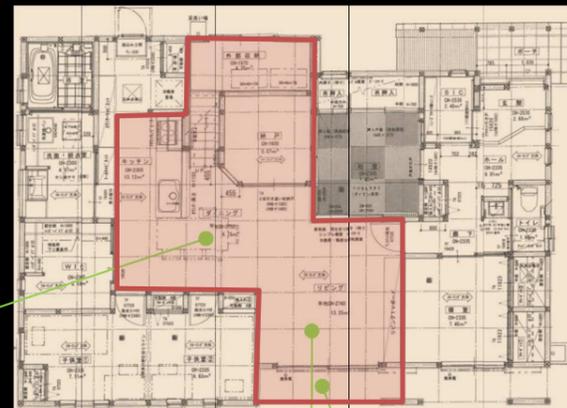




部屋と部屋の高さが違うと別空間。
でも、つながっている感じ



いろいろ使える
ダイニングテーブル



建物の外にもリビング



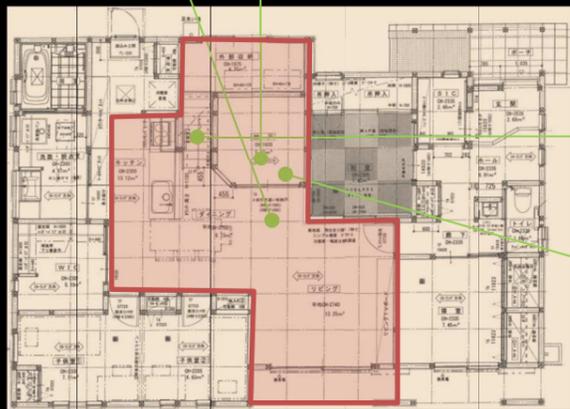
ここは誰の邪魔も入らない



階段も1つの居場所

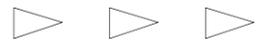


全部ひとつながりの空間
でも、自分だけの場所がある



スキップフロアの下

思い描いている暮らし



片付けても、すぐちらかるんです。
収納も少ないし、子供の遊び場が
無いし・・・

佐藤家ママ

【暮らしの中で困っているポイント】

カタチにしたらかうなりました



普段は、外壁に取り付けている郵便受けに、届かなくて新聞等が家の中から取りに行くとこの通路にもなっています。開けっぴろげの状態だと、シューズクロークの棚があるのに靴がきくように収納できず、中もすっきり。



普段の靴の脱ぎ履きは、シューズクロークのほうで。そうすると玄関は、常にスッキリ。



【玄関横にあるシューズインクローク】
普段は、開けっぴろげの状態だけど、急な来客があっても、さっと閉められて安心

生活の得意・不得意を考える

【スキップフロアの下 子供の遊び場】
基本的にこのスペースで遊ぶので、ちらかるのはこの中だけ、来客があったら戸を閉めます。リビングが多少ちらかっていても、いざというときはこの中に放り込めます（笑）



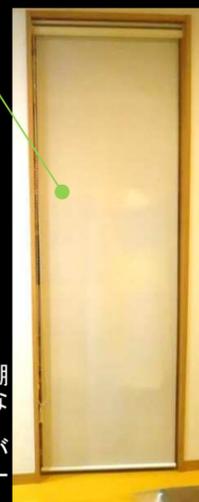
佐藤家パパの

【暮らしの中で感じたいこと】

「自然」とのつながりを感じたい

カタチにしたら
こうなりました

思い描いている
暮らし

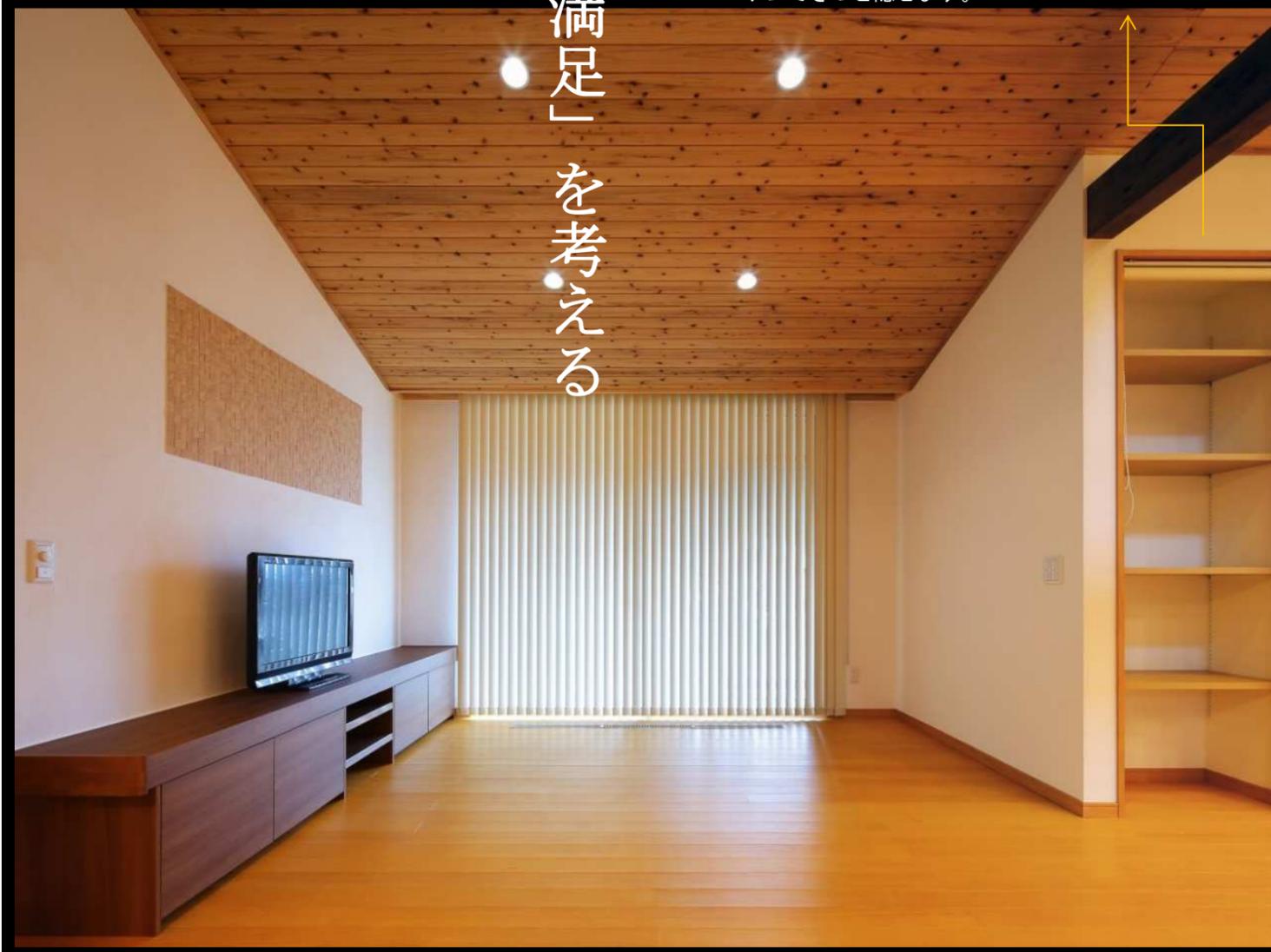


【収納棚】
リビングに面している可動棚
4段、リビングにちらかりそうな
小物を置くには最適です。
人には見られたくないものが
あるときは、来客時はロールカー
テンでさっと隠せます。

今の生活の「不満足」を考える



【外部収納】
以前、住んでいた賃貸のときは家の
外に、物がどんどん増えていきま
した。でも外部収納があることで、
庭はすっきりです。
また、ここはキッチン横の勝手口
とも近く、ゴミの仮置き場としても
使えます。
スキップフロアの下に位置しま
す。

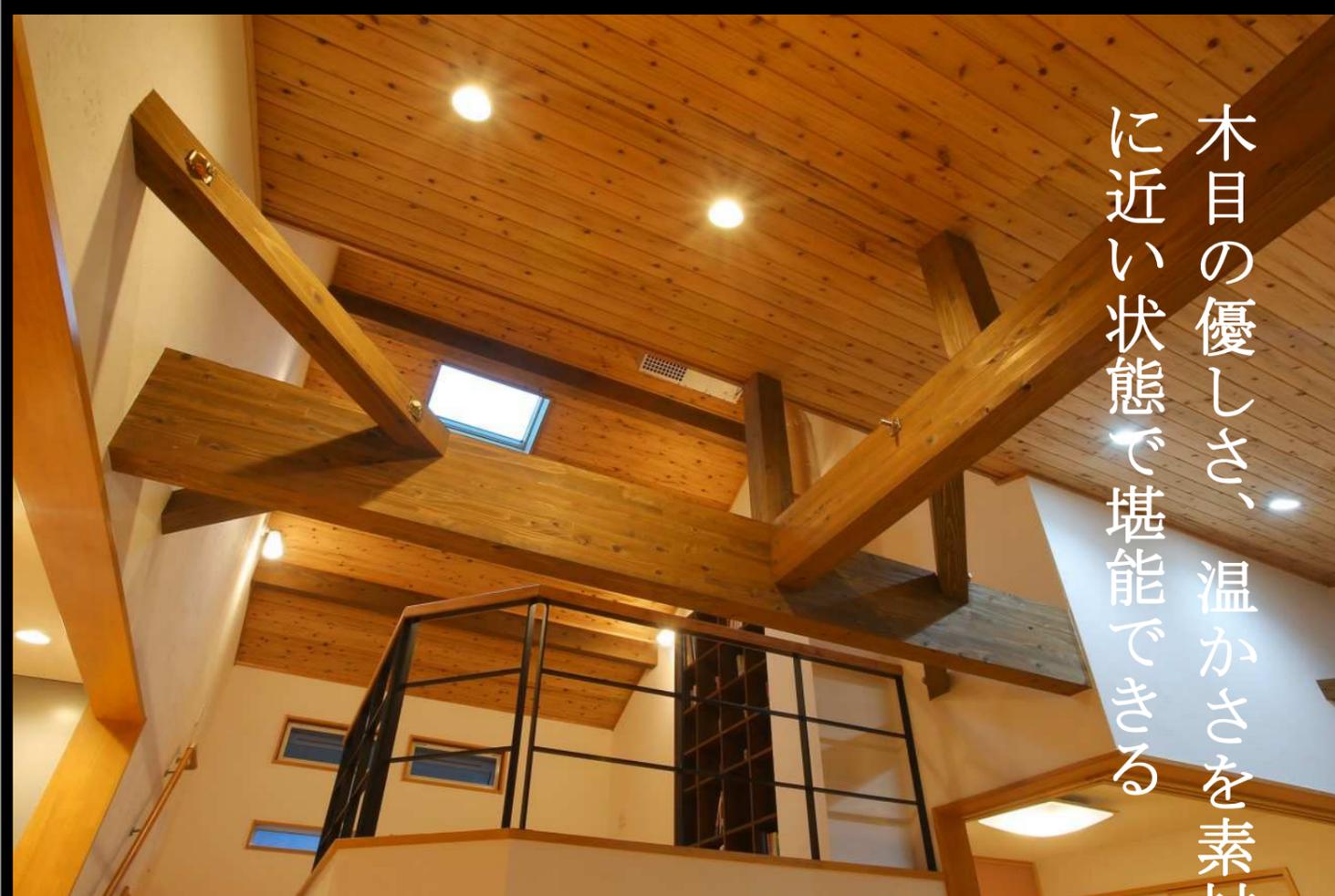




深い軒天と床で切り取られた外の風景をぼ〜っと眺めるのも粋です



家の中とも言えるし、外とも言える「つながり」を感じさせてくれる場です



木目の優しさ、温かさを素材そのままに近い状態で堪能できる

ちよつと昔までは普通だった日本の原風景。縁側は暮らしと心に潤いを与えてくれます。

北と南の高低差のある窓が家の中に

自然の風の通り道を作ります。

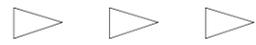


塗り壁を見ていると落ち着きます



無垢のフローリングは、気持ちがいい

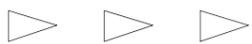
思い描いている暮らし



「将来」も快適がいい。
「今」も快適。

【将来、こうなったらいいのになあ】

カタチにしたらかうなりました

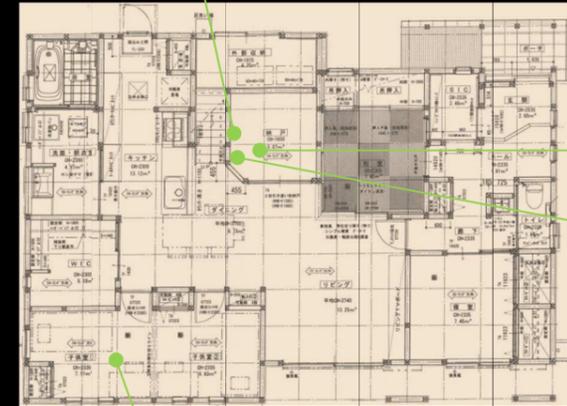


【スキップフロアの下】
○子供の幼少期は、子供の遊び場。
○子供が大きくなったら、増えてきた物・家具の物置きスペース

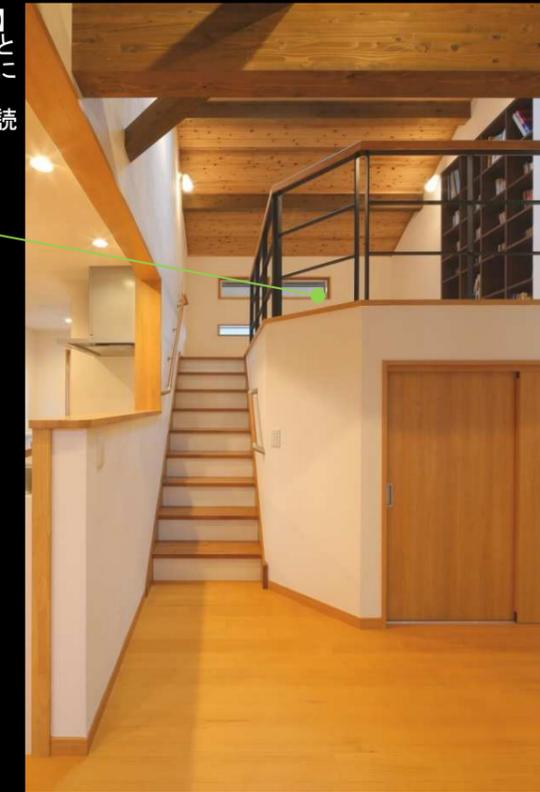
暮らしの変化を読む
家族の成長を読む



【スキップフロアの上】
子供が小学生になったらキッチンから見て近いほうに机を置いて勉強スペース。炊事をしていても、勉強をしている様子が分かる

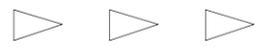


【スキップフロアの上】
○親が年齢を重ねたときも、昇り降りするのに苦にならない高さ。
○ここで、ゆっくりと読書をしたい。



【子供部屋】
○子供が小学校高学年になるまでは、家族全員で寝るスペース。主寝室は、物置きスペース
○子供が小学校高学年になったら子供部屋として使用。主寝室に親が寝る。
○子供が巣立った後は、親が寝室として使用。主寝室よりも日光が差し込み、生活動線も短くなる

思い描いている暮らし



家事にかける時間を減らしたい
家族との時間を増やしたい
子供と一緒に遊んだり、家族とお話したり、ペットの猫ちゃんと戯れたり...

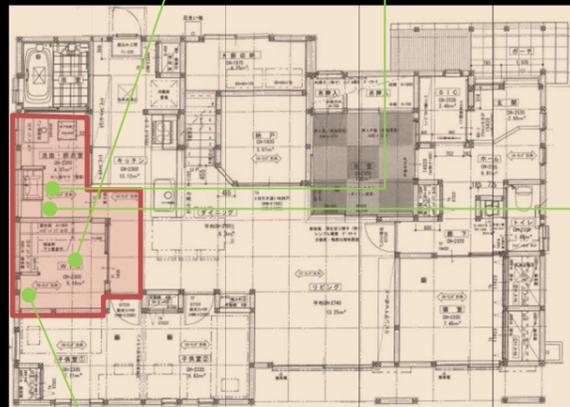
佐藤家ママの

【暮らしの中の大事にしている時間】

カタチにしたらかうなりました



『脱ぐ↓洗濯する↓干す↓
たたむ↓なおす↓着る』
が、ほぼ一箇所で済む



夜：昼着を洗濯機へ。すぐ隣から夜着。下着、タオルは脱衣所の棚から。

佐藤家パパ・ママの

【自分スタイルを暮らしに取り入れると】

家に帰るのが楽しみ
仕事から帰ると元気になる

思い描いている暮らし



カタチにしたなら
こうなりました

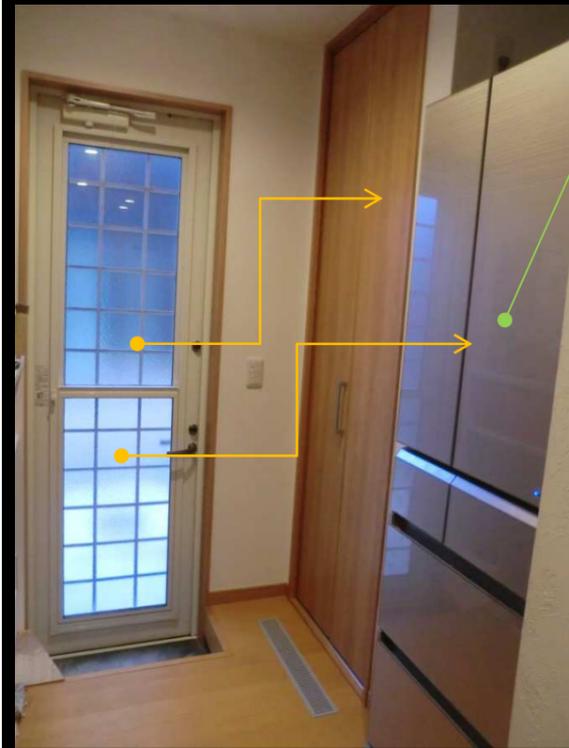


炊事をしながら、家族がどこにいても
様子が分かる



家の中、家の外。セットで
生活動線を考える

勝手口から入れた荷物は、
そのままパントリーか冷
蔵庫の中へ



買い物をして帰ってきたら、
カーポートへ車を停めてそ
のまま勝手口から荷物を家
の中へ





軒の深い二段構えの屋根に覆われた玄関
そこに漂う重厚感



リビングに入った瞬間、
勾配天井が視界の端から端まで抜ける解放感



右に視線を移すと・・・

以上。
佐藤家の『暮らし』から
考えた住まいでした。

『暮らし』→『建物』の順番が大事です。

『建物』→『暮らし』ではありません。

貴方の思い描く『暮らし』はどんな『暮らし』でしょうか？

暮らしから考える家づくりのイメージは湧いたでしょうか？

イメージの湧いている方も、イメージの全く湧いていない方も特別なお知らせがあります。

私達が定期的を開催しています「家づくりセミナー」の中で、

満足のいく理想の暮らしが、はっきりと見えてくるワークを用意しています。

興味のある方は、ご参加ください。